

ふれあいKAWACHIネット



第85号 令和4年2月
発行：河内教育事務所
ふれあい学習課
後援：宇河地区生涯学習研究会



教えてあなたの学区の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立宝木小学校
齊藤 誠



☆地域を知るにはヒトを知る

私は前任校で、地域連携教員を担当しました。何をしたいのかわからず、まずは、地域にある駄菓子屋へ行き、店の方とおしゃべりをしていました。何度か行っているうちに、地域の高齢者も集まってきて、地域の情報をたくさん教えていただきました。まずはいろいろな方と顔見知りになることが大切なんだと、学びました。そして今年度、宝木小に赴任しました。本校にはふるさと資料室という教室があり、平成元年に、地域の方々から昔から使われていた道具などを提供していただいて展示してあります。当時の様子が見られる、貴重なものばかりです。そういった物を提供して下さる地域があるということは、学校にとって、とても有難いことです。コロナ禍で人と会う機会が少なくなりましたが、早く終息し、多くの地域の方々との顔見知りになれることを願っています。

宇都宮市立石井小学校
船津 豊人



☆地域とともにある学校

「アメリカ大統領が訪れた石井地区」と聞くと、驚かれることでしょうか。この地は、江戸への舟運の要所となり、当時の大統領が視察に来るほど発展していました。以来、人と人が交流し労を惜みず支え合う風土は、現在の石井小学校や地域との関係においてもつながっています。例えば、お米や苺農家の方のご協力による体験的活動の実施やボランティアの方による「読み聞かせ活動」、「お掃除お助け隊」、「見守りパトロール」、「作品ふりわけ隊」など多くの方々の思いが形となり、多様で豊かな気付きを児童へもたらしていただいています。また、ペタンクも盛んでありペタンククラブを発足して地域の方との交流を深めています。人のぬくもりを「絆」として感じている児童は周囲に優しく、よりよい姿となって成長しています。今後も「地域とともにある学校」づくりを進め、笑顔という花をたくさん咲かせたいです。

人権意識を高めます!! 参加体験型学習（ワークショップ）の出前講座

ふれあい学習課は、教職員を対象とした人権教育に関する「ふれあい学習出前講座」を実施しています。参加者の主体的な学びと参加者同士の交流で、**気付き**を促し、**人権感覚**を磨くとともに、**人権意識**を高めます。

「ふれあい学習出前講座」の特徴

○参加体験型学習（ワークショップ）による学び

- ・アイスブレイク
- ・安心して話し合える雰囲気づくり
- ・メインアクティビティ
- ・参加者の主体的な活動とコミュニケーションを大切に学習プログラム（授業でも使えます）
- ・ふりかえり



- ふれあい学習課職員による講師（ファシリテーター）
- 各学校からの要望に応じた研修内容
- 料金は、もちろん無料

人権教育に関する「ふれあい学習出前講座」の実施を検討ください。御連絡をお待ちしています。
(ふれあい学習課 TEL: 028-626-3183)

地域連携・協働活動紹介 栃木県立宇都宮南高等学校

ふれあい学習課は、今年度から新たに、高等学校、及び特別支援学校との関係構築を図っています。今回は、連携している学校の中から、宇都宮南高等学校の活動を紹介します。

◎地域の企業との連携による授業内容の充実

- ・伝統技術を生かす企業と連携した化学の授業の実施

◎地域行事で活躍する部活動の地域貢献

- ・地域の施設を利用し、地区の小中高等学校が出演する「雀宮学校音楽祭」の吹奏楽部・合唱部・放送部・生徒会による進行等の運営
- ・吹奏楽部による地域の障害者施設利用者を招待した演奏会の開催
- ・美術工芸部、写真部、書道部による「雀宮地区文化祭・収穫祭」等への作品出展



宇都宮南高等学校は生徒の体験及び地域との密接なつながりを大切に活動に取り組んでいます。

1年間、「ふれあいKAWACHIネット」を御愛読いただきまして、ありがとうございました。

今年度、ふれあい学習課はふれあい学習の推進を図るため、生涯学習センター及び公民館、並びに県立高等学校及び特別支援学校との連携を進めてまいりました。来年度も皆様とのつながりを大切に、ふれあい学習の推進に努めますので、どうぞよろしくお願いいたします。

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL 028-626-3183 E-mail: kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp